

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）		事業計画期間	平成22年度～平成26年度												
事業実施地区名 （都道府県名）	（ごうのかわじょうりゅう） 江の川上流森林計画区 （広島県）		事業実施主体	近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署												
事業の概要・目的	江の川上流森林計画区は、広島県の北部に位置し、国有林野12,402haを対象としている。 機能類型別には、水土保持林10,988ha(88%)、森林と人との共生林686ha(6%)、資源の循環利用林728ha(6%)となっている。 当計画区では、林産物の供給や地域振興への寄与はもとより、自然環境の維持、保全及び水源かん養等の公益的機能の発揮のみならず、地球温暖化防止、生物多様性の保全、森林環境教育の推進、森林とのふれあいや国民参加の森づくりなど多様化している地域からの要請に応じていく必要がある。 当事業は、これらを踏まえた上で、上記区分に応じた適切な森林整備を行うことを目的とする。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 20%;">森林整備</td> <td style="width: 20%;">更新面積</td> <td style="width: 30%;">101 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>4,033 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>3.5 km</td> </tr> </table> 総事業費 1,305,053 千円				主な事業内容	森林整備	更新面積	101 ha			保育面積	4,033 ha		路網整備	開設延長	3.5 km
主な事業内容	森林整備	更新面積	101 ha													
		保育面積	4,033 ha													
	路網整備	開設延長	3.5 km													
費用対効果分析	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">総便益（B）</td> <td style="width: 70%;">13,791,981 千円</td> </tr> <tr> <td>総費用（C）</td> <td>1,726,618 千円</td> </tr> <tr> <td>分析結果（B／C）</td> <td>7.99</td> </tr> </table>				総便益（B）	13,791,981 千円	総費用（C）	1,726,618 千円	分析結果（B／C）	7.99						
総便益（B）	13,791,981 千円															
総費用（C）	1,726,618 千円															
分析結果（B／C）	7.99															
評価結果	・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能（特に水源かん養）に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。															